

社会資本総合整備計画

平成30年1月31日

計画の名称	厚木市における安心・安全な下水道事業計画（防災・安全）						重点配分対象の該当					
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度（5年間）		交付対象	厚木市								
計画の目標	増え続ける下水道施設の老朽化対策について、これまでの維持管理から予防保全の維持管理へ手法を転換し、計画に基づき下水道施設の長寿命化を図る。 また、大規模地震時において、下水道の有する機能を維持するため、施設の耐震化を図り、地震被害の防災・減災を進める。											
計画の成果目標（定量的指標）	①厚木市管渠長寿命化構想で検討した重要な下水道管路215kmのうち54kmの点検調査を実施する。 ②下水道ストックマネジメント計画の策定率を100%（H31末）にする。 ③厚木排水区長寿命化計画において計画した488.5mの改築工事を平成28年度末までに完了させる。 ④下水道総合地震対策計画の策定率を100%（H28末）にする。											
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考					
				当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)	H30から重点計画へ切り出した事業箇所 <sup>1</sup> の成果指標については、事後評価等を重点計画と一体的に実施する。					
①重要な下水道管路における長寿命化率（点検、調査、診断） 点検調査済みの下水道管（延長）／点検調査すべき下水道管（延長L=215 km）				18.3%	33.4%	43.4%						
②下水道ストックマネジメント計画の策定率 策定された計画数／計画策定数				0.0%	0.0%	100.0%						
③厚木排水区長寿命化計画における改築工事対応率 改築工事対応済みの合流管（延長）／改築工事対応すべき合流管（延長L=488.5m）				91.1%	100.0%	100.0%						
④下水道総合地震対策計画の策定率 策定された計画数／地震対策の計画策定数				0.0%	100.0%	100.0%						
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	9,278.百万円	A	2,525.百万円	B	6,738.百万円	C	15.百万円	D	—	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.6%

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H28	H29	H30	H31	H32				
A1-1	下水道	一般	厚木市	直接	—	相模川右岸第12排水区雨水管	L=0.63km	厚木市						149			
A1-2	下水道	一般	厚木市	直接	—	相模川右岸第11-1排水区雨水管	L=1.59km	厚木市						199			
A1-3	下水道	一般	厚木市	直接	—	相模川右岸第6-1排水区雨水管	L=0.60km	厚木市						61			
A1-4	下水道	一般	厚木市	直接	—	相模川右岸第6排水区雨水管	L=0.64km	厚木市						106			
A1-5	下水道	一般	厚木市	直接	—	中津川右岸第2排水区雨水管	L=0.59km	厚木市						202			
A1-6	下水道	一般	厚木市	直接	—	小鮎川左岸第1排水区雨水管	L=0.15km	厚木市						68			
A1-7	下水道	一般	厚木市	直接	—	恩曾川左岸第12-2排水区雨水管	L=0.78km	厚木市						37			
A1-8	下水道	一般	厚木市	直接	—	恩曾川左岸第6排水区雨水管	L=0.45km	厚木市						121			
A1-10	下水道	一般	厚木市	直接	—	恩曾川左岸第2排水区雨水管	L=0.32km	厚木市						72			
A1-11	下水道	一般	厚木市	直接	—	荻野川左岸第3排水区雨水管	L=0.13km	厚木市						5			
A1-12	下水道	一般	厚木市	直接	—	厚木排水区雨水貯留施設	雨水貯留施設27m×43m、雨水貯留管φ2600 L=0.96km	厚木市						1,200			
A1-14	下水道	一般	厚木市	直接	—	管渠施設長寿命化	調査、診断・計画策定	厚木市						120			
A1-15	下水道	一般	厚木市	直接	—	厚木排水区管路長寿命化	更新・改築 L=43.4m	厚木市						32	策定済	長寿命化支援制度	
A1-16	下水道	一般	厚木市	直接	—	下水道総合地震対策	計画策定、可及的補修、大規模点検、管更生、ポンプ駆動機強化、マンホールトイレ整備	厚木市						131	策定済	下水道総合地震対策	
A1-17	下水道	一般	厚木市	直接	—	恩曾川左岸第7排水区雨水管	L=0.22km	厚木市						15			
A1-18	下水道	一般	厚木市	直接	—	渋田川第7排水区雨水管	L=0.35km	厚木市						7			
合計												2,525					

B 関連社会資本整備事業					直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	H28						H29	H30	H31	H32					
A' 1-1	下水道	一般	厚木市	直接	—	相模川右岸第12排水区雨水管	L=0.63km	厚木市						198				
A' 1-2	下水道	一般	厚木市	直接	—	相模川右岸第11-1排水区雨水管	L=1.59km	厚木市						152				
A' 1-3	下水道	一般	厚木市	直接	—	相模川右岸第6-1排水区雨水管	L=0.60km	厚木市						80				
A' 1-4	下水道	一般	厚木市	直接	—	相模川右岸第6排水区雨水管	L=0.64km	厚木市						312				
A' 1-5	下水道	一般	厚木市	直接	—	中津川右岸第2排水区雨水管	L=0.59km	厚木市						368				
A' 1-7	下水道	一般	厚木市	直接	—	恩曾川左岸第12-2排水区雨水管	L=0.78km	厚木市						145				
A' 1-8	下水道	一般	厚木市	直接	—	恩曾川左岸第6排水区雨水管	L=0.45km	厚木市						470				
A' 1-9	下水道	一般	厚木市	直接	—	恩曾川左岸第5排水区雨水管	L=0.21km	厚木市						39				
A' 1-12	下水道	一般	厚木市	直接	—	厚木排水区雨水貯留施設	雨水貯留施設27m×43m、雨水貯留管φ2600 L=0.96km	厚木市						4,060		策定済		
A' 1-13	下水道	一般	厚木市	直接	—	管内水位情報施設の設置	水位計N=10箇所	厚木市						60				
A' 1-16	下水道	一般	厚木市	直接	—	下水道総合地震対策	可とう織手、人孔浮上防止、ポンプ場耐震化、マンホールトイレ整備	厚木市						643		策定済		
A' 1-17	下水道	一般	厚木市	直接	—	恩曾川左岸第7排水区雨水管	L=0.22km	厚木市						141				
A' 1-18	下水道	一般	厚木市	直接	—	渋田川第7排水区雨水管	L=0.35km	厚木市						70				
合計													6,738					

C 効果促進事業					直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	H28						H29	H30	H31	H32				
C-1	下水道	一般	厚木市	直接	—	下水道BCP	下水道BCP策定	厚木市						15			
合計													15				
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
C-1	下水道総合地震対策と一体的に実施することにより、ハード面とソフト面の両立から、被災時の減災が図れる																

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業					直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	H28						H29	H30	H31	H32			
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	376.8	622.2			
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)	376.8	622.2			
前年度からの繰越額 (d)	0	247.2			
支払済額 (e)	129.6	722.6			
翌年度繰越額 (f)	247.2	146.8			
うち未契約繰越額 (g)	107.2	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	65.6%	0.0%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	補正予算での 対応により次 年度での契約 となったため				

※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

# 社会資本総合整備計画

計画の名称	厚木市における安心・安全な下水道事業計画（防災・安全）	
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）	交付対象 厚木市

## 計 画 図

A1-14 管渠施設長寿命化(全域)

A1-16 下水道総合地震対策(全域)

A1-11 荻野川左岸第3排水区雨水管

A1-6 小鮎川左岸第1排水区雨水管

A1-7 恩曾川左岸第12-2排水区雨水管

A1-8 恩曾川左岸第6排水区雨水管

A1-10 恩曾川左岸第2排水区雨水管

A1-17 恩曾川左岸第7排水区雨水管

A1-18 渋田川第7排水区雨水管

A1-1 相模川右岸第12排水区雨水管

A1-5 中津川右岸第2排水区雨水管

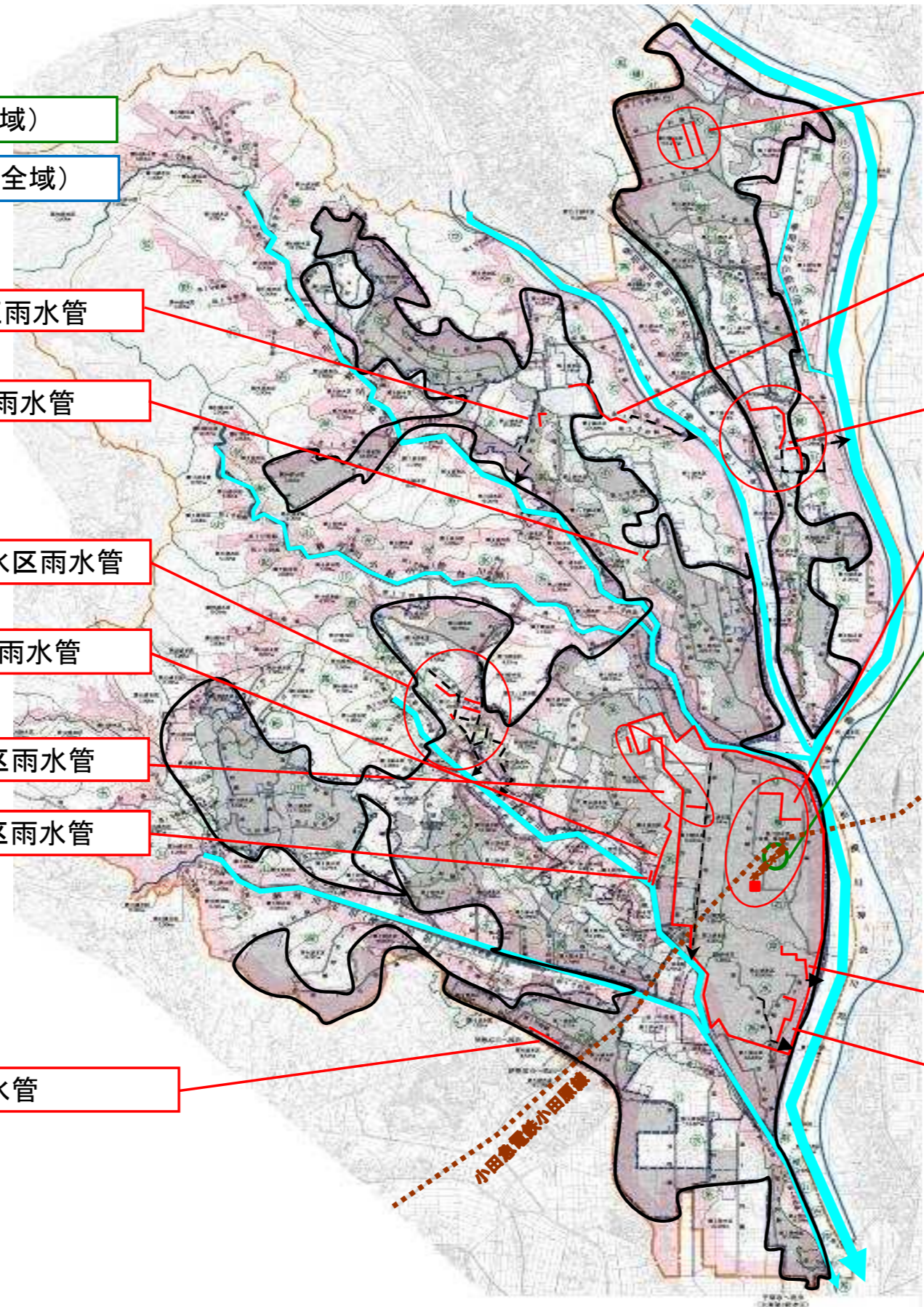
A1-2 相模川右岸第11-1排水区雨水管

A1-12 厚木排水区雨水貯留施設

A1-15 厚木排水区管路長寿命化

A1-3 相模川右岸第6-1排水区雨水管

A1-4 相模川右岸第6排水区雨水管



### 凡例

	下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)
	既設幹線
	排水箇所(河川)

### 整備予定箇所の色分け

	設置 (赤)
	改築 (緑)
	その他